

12月11日 6年生「狂言ワークショップ」

YCC 県民文化ホールで、国語教材になっている狂言「柿山伏」を鑑賞しました。県内の10校が応募し鑑賞しました。前半は能舞台などの説明(15分)、「柿山伏」(15分)でした。「柿山伏」は、核を盗もうとしたのが自分だとばれないように必死になる山伏と、わかっていないながらからかう畠主のやりとりが面白いお話です。動きやせりふが面白いところは笑ってもよいということで、本校児童も笑って見る場面もありました。

後半は、代表者がステージに上がり、山伏や畠主になったつもりで演技に挑戦(ワークショップ体験)しました。

